

# なかの 市議会だより

5月号

2026年(令和8年)  
5月5日発行  
No.84

発行 長野県中野市議会 編集 中野市議会だより編集委員会  
●ホームページ <https://www.city.nakano.nagano.jp/> ●Eメール [gikai@city.nakano.nagano.jp](mailto:gikai@city.nakano.nagano.jp)



豊田ふるさと交流館  
リニューアル  
オープン  
(道の駅ふるさと豊田)



●市政一般質問	31件	●議案件数および議決内容	31件
請願	2件	会期	18日間
人事案	1件	閉会	3月19日
事件案	1件	開会	3月2日
予算案	13件		
条例案	2件		
	15件		
	可決		
	承認		
	可決		
	不採択		
	適任		
	可決		

3月定例会



塚田 一夫



**高齢者の介護について**

**質問** 在宅介護と介護施設利用についての基本的な考え方はどうか。

**答弁** 介護保険制度は、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、それぞれの能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう支援することを基本理念としている。在宅施設かという二者択一ではなく、ご本人の心身の状況、ご家族の介護力や生活環境等を踏まえ、適切なサービスを切れ目なく提供できる体制を整えることが重要と考えている。

**質問** 今後の動向についてはどう考えているか。

**答弁** 要介護認定者数やサービス需要の将来推計では、高齢化の進展とともに今後も緩やかな上昇を続け、高齢者人口のボリュームゾーンである団塊の世代全員が90代となる令和22年にはピークを迎えるが、その後減少に転じる見込みである。

**質問** 特別養護老人ホームへの入所申込み後、半年以上の待機期間が生じていることで、止むを得ず在宅介護サービスを受けている方が多い。施設が所在する自治体に住民票があることが基本的な入所条件となる地

域密着型特別養護老人ホームの設置や誘致は考えていないか。

**答弁** 地域密着型特別養護老人ホームについては、第8期介護保険事業計画における整備目標として公募を行ったが、応募事業者はなかった。事業者からは職員の確保や収益性の確保の面で非常に厳しいという声があり、新規開設に対するサービス供給者側の意欲が必ずしも高くないことがうかがえた。

**ソラホールの利用許可について**

**質問** 中野市市民会館条例の第1条には「市民の福祉増進と文化の向上を図るため、市民会館を設置する」と明記してあるが、営利目的だけの物販等が行われている事例がある。判断基準はどうか。

**答弁** 条例に基づき、ホールや会議室の利用を指定管理者に許可された方のうち、市長が特に許可した利用者のみ、販売行為を認めている。

**質問** 今回は買い取り業者の利用に許可を出しているが、今後、営利目的だけの、ほかの物販等事業者から申込みがあった場合の対応はどうか。

**答弁** 風紀または秩序を乱し公益を害する場合やマルチ商法等の恐れがある場合は許可をしないこととしている。

その他の質問

**・学校図書館の学校司書について**



高木 尚史



**(仮称)中野市美術館建設基本計画について**

**質問** 市民説明会の質疑等の内容と評価はどうか。

**答弁** 建設基本計画の策定や建設場所選定までの進め方に対する不満や、駐車場が不足することへの不安のほか、計画の見直しを求める意見があったと感じている。

**質問** 意見や質疑をどう反映するか。

**答弁** 障がいのある方に配慮した配置への見直しや美術品管理のための警備、空調の提案等についてはできる限り取り入れていきたい。

**質問** 市民団体からの公開質問状の回答内容開示と対応はどうか。

**答弁** 団体あてに文書で回答し、市公式ホームページで公開している。

**質問** 美術館建設予定地の西条・岩船遺跡群について文化財保護法に基づく試掘結果と今後の対応はどうか。

**答弁** 少量の平安時代土器片を確認したが、遺構が良好に遺存する可能性は低いと推測しており、今後は施工者の市および県と協議していく。

**質問** 議会に実施計画が示される前に、庁内のプロジェクトチームが建設計画を議論しているがどうか。

**答弁** プロジェクトチームの設置は議会の上程議案ではなく、庁内で検討をした。実施計画は資料として提示をしたものである。

**学校給食センター新設統合について**

**質問** 児童・生徒数の減少の見込みと調理能力の対応はどうか。

**答弁** 令和20年には約1千700人程度まで減少すると予測している。教職員を含め最大で3千300食を調理可能な厨房設備を導入する計画である。

**質問** 予定した国の交付金が減額となり、起債等の見直しはどうか。

**答弁** 交付金は約2億7千万円、起債は約23億5千万円と見込んでいる。交付金は11億5千900万円ほど減額になることから、起債が10億4千万円ほど、一般財源で1億1千800万円ほど増加する見込みである。

**質問** 建設時の物価高騰の影響は。

**答弁** 財源の見直しを検討し、資金面への影響が少なくなるよう努める。

**質問** 2施設の改修と新設統合の経費の比較はどうか。

**答弁** 運営費用は年間で約8千900万円削減。2施設を改修、15年運営し、1施設を建て替える場合との比較では、約22億円の削減が見込まれる。

**質問** 基本方針を見直し、現段階での事業を停止すべきではないか。

**答弁** 財政状況を踏まえた効率的な運用ができるよう新設統合の準備を進めており、見直しは考えていない。



渡辺 菊男

(仮称)中野市美術館建設基本計画の再検討について

質問 中野市文化芸術振興条例第5条で定める文化芸術の振興に関する基本方針を策定すべきでは。

答弁 基本方針は、市内文化施設全体を捉えて策定していくべきものである。美術館建設に係る基本計画は、第2次中野市総合計画等を基に策定したものである。

質問 基本方針を策定し、それに基き美術館建設を再検討すべきでは。

答弁 県内で文化芸術に関する基本方針等を策定していない自治体も多くあり、美術館建設のために基本方針を策定することや美術館建設の再検討は考えていない。

中野市指定無形民俗文化財の保護について

質問 現状の運営や継承はどうか。また、市からの支援はあるか。

答弁 指定無形民俗文化財としては、獅子舞や神楽等、9つの伝統芸能や行事を指定している。人口減少や担い手不足といった課題は避けられない問題であると承知している。伝承

者養成や映像記録作成のほか、物品等の修繕や購入の経費に対し、補助率2分の1以内、30万円まで補助している。広報面では、文化財の概要等を市公式ホームページで周知し、映像記録も広く紹介している。

質問 継承のための施策は何か。また認知度や郷土愛向上のためには何をすべきか。

答弁 伝統文化を後世に伝えていくために、財政面や広報面で支援していく。地域住民や若者が参加することで郷土愛の醸成になり、SNS等の発信が認知度の向上に役立つものと考えている。

市長の市民への姿勢について

質問 市民との信頼関係を深めるための姿勢は。

答弁 二元代表制の市長と議員が均衡と調和を図りながら、より良い市政の実現を目指すとともに、情報公開や市民説明を通じて市政の見える化を図り、市民に対し説明責任を果たしていくことが重要と考えている。

質問 市民に対し市政運営はどうあるべきか。

答弁 パブリックコメントやワークショップのほか、これまで行ってきた「お出かけ市長室」や市政報告会、意見交換会など、さまざまな機会を通じて、市民の声を十分にお聞きし、生かしていくことが、信頼形成に寄与するものと考えている。



松樹 純子

教育委員会に係る業務委託について

質問 学校給食センター調理業務と市立図書館管理業務の来年度からの委託業者と契約期間は。

答弁 現在、新たな委託業者の選定に向けた事務を進めている。いずれも単年度契約の予定である。

質問 来年度、学校図書館管理業務(司書業務)を直営にした理由は。

答弁 学校の管理下で、教職員と円滑な連携体制を取り、より効果的な図書館運営ができるためである。

質問 市内11校に対し7人の配置だが、必要な業務が十分に行えるのか。

答弁 7時間勤務が5人で、そのうち4人が2校兼務、5・5時間勤務が2人である。限られた予算の中で、小中学校職員体制をどう作っていくかを全体的に考えて、今回は学校司書については一部兼務も用いることとした。

質問 学校庁務業務を派遣にするというが、一校一人の配置か。

答弁 原則一校一人だが、豊田小学校・中学校については同一敷地内なので兼務で1人と考えている。

質問 児童・生徒の登校日のみで、月80時間の勤務では、先生方が必要

なことをお願いできないのでは。

答弁 必要に応じて派遣委託会社と協議して対応するほか、教育委員会事務局職員も協力体制を取っていく。

(仮称)中野市美術館建設事業について

質問 平日夜間の市民説明会の設定に、参加しにくかったという声が多い。市民の生活実態を踏まえた設定が市の説明責任の基本ではないか。

答弁 市としては、その日時が大勢の方に来ていただけると判断した。

質問 市民説明会としては多い160人が参加したが、大変緊張した雰囲気、発言も相次いだ。市と市民との意識の前提がずれていたためではないか。市は、できた基本設計を説明する場と考えていたが、市民は計画を最初から見直してほしいという段階だった。どう認識しているか。

答弁 今までの経過については、議会に対しては説明してきた。

質問 市は、「丁寧に説明して、理解を得ていく」と言ってきたが、説明会で切実な訴えをされた公園東隣の住民の納得は得られたのか。

答弁 いろいろ説明してきたが、納得は得られていない。今後とも納得いただけるよう説明していく。

その他の質問

・公共施設への太陽光PPA事業の導入について



土屋 博



**通学定期券購入費助成について**

**質問** 公共交通機関を利用して通学する市内の高校生の現状と保護者の交通費負担をどう考えているか。

**答弁** 通学のために公共交通機関を利用する高校生の人数は把握していない。高等学校の授業料無償化、県教育委員会による高等学校の遠距離通学に対する奨学金制度などにより保護者の負担は軽減されている。

**質問** 小中学生はどうか。

**答弁** 小学校はおおむね片道4 km以上、中学校は片道おおむね6 km以上の通学距離がある市内の児童・生徒9人に対し定期券を購入、交付して支援している。冬期間は通学距離がおおむね3 km以上6 km未満の児童・生徒152人についても同様であり、保護者の負担は、定期券の交付により軽減が図られている。なお、市外中学校へ通う生徒については、定期券購入は考えていない。

**質問** 高校生の通学定期券購入費に對する助成の考えは。

**答弁** 高校生の通学定期券の補助について検討したことがあるが、膨大な予算が必要となることから実施を見送っており、考えていない。



**質問** 市外中学校に通う生徒はどうか。

**答弁** 市内に公立の学校が確保されており、市外に就学する生徒の定期券の購入は考えていない。



松野 繁男



**放課後児童クラブについて**

**質問** 令和8年度設計、9年度建設予定の放課後児童クラブの概要は。

**答弁** 中野小学校区の利用希望者が多いことから、既存施設の在り方を見直し、中野小学校敷地内に130人規模で新設する。

**質問** 現在の利用料と今後の方針は。

**答弁** 施設の利用は無料で、今後も継続して無料の方針で運営していく計画である。

**にぎわい創生・観光振興について**

**質問** 令和8年度予算では、ふるさと祭り負担金が100万円から50万円に減額される。減額の理由と、今後のふるさと祭りに対する市の考え方は。

**答弁** 他の各種イベントに対する支援状況との均衡を踏まえた上で、将来にわたる持続可能性を確保する観点から、支援の在り方を整理したものである。ふるさと祭りは豊田地域の皆さんと行政が長年協力して育ててきたイベントであることから、より持続可能な運営方法について実行委員会とこれまで以上に丁寧協議しながら進めていきたい。

**生活困窮者世帯の子どもの学習・生活支援事業について**

**質問** 支援の成果は。

**答弁** 不登校になっていた子どもの学力の習得、登校日数の増加、高校卒業資格の取得、大学への進学といった成果もあり、保護者からは感謝の声をいただいている。

**北信濃ふるさと森文化公園整備事業について**

**質問** トレーラーハウス型の宿泊施設が2棟設置される。宿泊者数や施設の概要は。

**答弁** 延べ床面積は約32㎡、キッチン、トイレ、シャワールーム、洗面所、冷暖房の設備がある。宿泊人数は1棟当たり4名を予定し、あと2名ほど泊まれるよう検討している。

**有害鳥獣対策について**

**質問** 広域電気柵整備事業の概要は。

**答弁** 耐用年数が経過した電気柵の更新で、3か年で33 km整備する。

**質問** 狩猟用ドローンの導入は。

**答弁** 活用にはさまざまな制約がある。課題を整理し検討する。

**(仮称)中野市美術館について**

**質問** 年間のランニングコストは。

**答弁** 上限2千万円程度と見込む。



笠原 豊

ICT利用の英語教育と外国語指導助手配置費用等について

質問 本市中学生の英語力とスピーキング力は。

答弁 各中学校で令和7年4月に実施された全国標準学力検査で、全国平均と比較して低い結果が出ている。

質問 発話力や英語力向上のため、タブレット端末を活用した学校向けマンツーマンのオンライン英会話を試行導入してはどうか。

答弁 使用料等の経費を含む総事業費も多額となることから、導入は考えていない。

質問 外国語指導助手（ALT）の教育効果の検証は。

答弁 学校行事へのALT講師の参加、また、特別授業としてALT講師が複数集まり、児童・生徒と交流を行うことで、集団で行う授業の効果があると教職員から高い評価を得ている。

小中学生の居場所づくりについて

質問 現在の取り組み状況は。

答弁 来年度、学校に行きづらい小中学生を対象とした居場所を新たに

設ける。効果的な運営方法の確立や他の居場所との連携が課題と考えている。民間施設を利用しながら、利用状況を踏まえ、開設時間や運営の在り方も含めて研究していく。

フリースクールの現状について

質問 フリースクールと学校の連携は。

答弁 市教育委員会が定期的に開催する不登校児童・生徒の支援会議にフリースクールの教育相談員や学校教職員が参加し、相談、情報共有を行っている。フリースクールは、従来の学校教育とは異なるアプローチを採用しており、個々の子どもたちのニーズに応じた柔軟な教育を提供することが可能であり、学びの意欲を引き出し、自己肯定感を高めることが期待される。

認知症施策について

質問 ケア技法ユマニチュードの普及は。

答弁 認知症の人に寄り添う技法として、介護者の負担軽減にもつながる効果的なケア技法の一つと知られるが、講座の開催は考えていない。

質問 認知症ピアサポートの整備は。

答弁 認知症の人が、仲間との交流により社会とのつながりを取り戻したり、生きがいを見いだすための手段として、今後整備を検討している。



阿部 光則

学校給食センターについて

質問 新設統合に向け国の交付金が2億7千万円弱と、当初の予定より大幅に減額になっているがどうか。

答弁 全体の事業費30億円のうち、本体工事費に係る28億円の2分の1、14億円を交付金として見込んだが、施設を新築する場合でも既存施設がある場合は、改築扱いとなる考えが示され、当初想定した額より少なくなった。事業費の説明は昨年12月末の議会全員協議会で行った。

質問 協議会の資料に記載がなく議員の多くは認識していなかったようだ。一番大事なことをしっかりと伝えなかつたということではないか。

答弁 資料には記載をしなかったが、議員からの財源内訳という質問があり回答している。地方紙にも掲載され周知されたものと考えている。

質問 一番重要なことを資料に載せないで、口頭でしか伝えなかつたというのは、問題であつたとしか言いようがないと考えるがどうか。

答弁 資料として記載しなかつたのは指摘のとおりであるが、質疑応答の中で財源の状況は示している。

医療保険制度について

質問 令和8年度から「子ども・子育て支援金」として医療保険から徴収することが始まるが、後期高齢者医療制度と国民健康保険制度への影響はどのようになるか。

答弁 令和8年度予算で、後期高齢者医療制度では、支援金に係る保険料額は1千689万円程度で、保険料の2・5％程度である。国民健康保険制度では、2千759万円程度で、保険料の2・4％程度である。

質問 後期高齢者医療の保険料が大幅な引き上げとなる理由は。

答弁 長野県後期高齢者医療広域連合の条例で保険料は県内一律である。保険料の引上げ改定と、子ども・子育て支援金の創設によるものである。

質問 国民健康保険加入世帯の均等割には、子ども・子育て支援金が含まれている。均等割の軽減策が必要と考えるがどうか。

答弁 国により子育て世帯への経済的負担の軽減が図られている。市独自の軽減策は考えていないが、引き続き国の動向を注視していく。

介護保険について

質問 介護事業所などに物価高騰の影響がどのように出ているか。

答弁 各種報道や国・県発表の資料等から、取り巻く経営状況が大変厳しいものであることは承知している。

農業の振興と発展について



中村 秀人

**質問** 地域計画の市内各地区の取り組み状況は。

**答弁** 市内を10地区に分け、昨年度末に地区ごとに地域計画を策定した。

**質問** 目標地区における10年後の耕作者の確保状況は。

**答弁** 地域計画区内の農用地等面積に対する、認定農業者ほか中核経営体の10年後の経営面積の割合で、昨年度末現在で18・4%である。

**質問** 策定後の農家側のメリットは。

**答弁** 国の補助金等を活用できる。

**質問** 地域計画での農業委員会の役割と進める中での課題等は。

**答弁** 目標地区の素案作成や座談会へ参加し、農業者の意向を的確に把握しながら実効性のある計画策定に向けた調整を図っている。課題等は、座談会への参加者が少ないこと、意向調査・アンケートの回収率が悪いこと、目標地区の完成度が低くなることである。

**質問** 農業王国発展加速化事業の予算に対する進捗状況は。

**答弁** 2月末で補助金の交付決定は70件、8千247万5千円である。

**質問** 同事業にきのこの施設整備を

対象としてはどうか。

**答弁** きのこ栽培施設内での生産の維持・拡大につながる生産資材の購入については補助対象としている。

**小中学校における課題について**

**質問** 中野市立小学校及び中学校適正規模等基本方針改訂を受けて、教育環境を検討する懇談会が開催されるが、具体的内容は。

**答弁** 2月に、日野小学校の保護者と懇談の場を2回設け、述べ40人程度の方に参加いただき、現在の教育環境や今後の在り方についてご意見を伺った。今後も保護者、地域の皆さんと共に将来の方向性について協議していく。

**質問** 地域で決定された方針に基づいて提出される要望について、反映時期をいつごろに想定しているか。

**答弁** いたずらに長い時間をかけることなく、可能な限り速やかに教育環境の整備に取り組みたいと考えているが、最初からいつまでにということではなく、保護者や地域の皆さん、市教育委員会で協議を進めたいと考えている。

**質問** ウェルビーイング実践校T.O.C.O.T.O.Nの令和8年度本格導入の内容は。

**答弁** 令和7年度の取り組みを基に、学校間の交流を促進し、合同の授業や行事についても学校と調整し、開催していきたい。

職員について



中村 明文

**質問** 今年度末の退職予定者数と、来年度採用予定職員の職種と人数は。

**答弁** 退職予定者数は14人。来年度は、行政・一般事務5人、社会福祉士1人、保育士3人の9人である。

**質問** 来年度の採用試験予定日と採用職種は。

**答弁** 前期一次試験は、6月7日に行う。採用職種は、大学卒業程度の行政、土木と短大卒業程度の保育士である。後期試験は、検討中であり、採用職種は、大学卒業程度の社会福祉士と高校卒業程度の一般事務を予定している。

**市役所の開閉庁時間について**

**質問** 庁舎等開閉庁時間を9時から16時30分までにするこの検討は。

**答弁** 各公共施設の開館日時の見直しを含め、検討していく。

**ソフホールの指定管理者について**

**質問** 令和7年度指定管理者の評価と管理監督は。

**答弁** 公の施設であることを常に念

頭に置き、サービスの向上に努めていただくようお願いしている。

**質問** 令和7年度の指定管理料の内訳は。

**答弁** 自主事業分を除き人件費、光熱水費、修繕料、保守点検委託料、清掃・警備委託料等を見込んだ5千844万3千円である。

**質問** 令和7年度の指定管理者の自主事業の実績は。

**答弁** 認知予防、運動習慣の改善、仲間との交流を目的としたダンスプログラム、ワンコインコンサート、中野そそら寄席を開催した。

**質問** 令和8年度の指定管理料の自主事業の財源の内訳は。

**答弁** 令和7年度と同様に指定管理料には、自主事業は含めていない。

**財政について**

**質問** 令和7年度のふるさと寄附金の歳入見通しは。

**答弁** 歳入見通しは、歳入が37億円、返礼品等の歳出は19億7千万円で、歳入から歳出を引いた額は、17億3千万円程度を見込んでいます。

**質問** 令和8年度以降の基金残高と市債残高の見通しは。

**答弁** 基金残高は、令和11年度末までに約30億円減の64億5千万円となる見込みである。市債残高は、令和9年度末に152億円程度となる見込みで、令和10年度以降は毎年の償還により減少していく見込みである。

## 総務文教委員会報告

総務文教委員会に付託された専決処分報告2件、条例案7件、予算案3件、事件案1件、請願1件、陳情1件について、3月12日および13日に審査しました。

主なものとして、予算案では、令和8年度中野市一般会計予算について、学校給食センター新設統合に係る歳入歳出予算や美術館建設に係る歳入部分等を削る修正案が提出され、原案と修正案について審査しました。「給食センターは、経年劣化により機器や設備も非常に傷んでおり、日々や々と運営している部分もあると聞いている。早く施設を新しいものにしていく必要がある」との修正案に対する反対意見、「行政は市民の意見に耳を傾けるといことが、最も大事である。請願も提出されている中で市民が納得をする中で事業を進めるべき」との修正案に対する賛成意見があり、採決の結果、修正案については賛成少数で否決、原案について賛成多数で可決されました。

そのほか、専決処分の報告2件、条例案7件、予算案2件、事件案1件については、いずれも承認および可決されました。請願1件については、賛成少数で不採択と決し、陳情1件については趣旨理解できる面とできない面があるとなりました。

## 民生環境委員会報告

民生環境委員会に付託された条例案5件、予算案8件、請願1件、陳情1件について、3月12日および13日に審査しました。

主なものとして、予算案では、令和8年度中野市一般会計予算について、美術館建設に係る予算を削る修正案の提出があり、修正案と原案の審査を行いました。「これまでも多くの市収蔵品を鑑賞する機会を設ける必要性が提案されてきたが、今回は財政負担を考慮しミニ美術館として、市有地の中から法規制等を考慮し、市立図書館敷地の一部に絞り込んだもので、図書館と隣接することで教育的価値がより高まる」との修正案に対する反対意見、「12月には建設反対の署名も提出され、請願は不採択となったが、約半数の議員が美術館建設反対の意思を示している。地域住民の合意を得られるように、一度立ちどまって市民の声を聞くべき」との修正案に対する賛成意見があり、採決の結果、修正案は賛成多数で可決、修正部分を除く原案についても可決されました。

そのほか、条例案5件、予算案7件については、原案どおり可決、請願1件については採択と決しました。陳情1件については、趣旨理解できる面とできない面があるとなりました。

## 経済建設委員会報告

経済建設委員会に付託された専決処分報告1件、条例案3件、予算案6件、陳情1件について、3月12日および13日に審査しました。

主なものとして、条例案では中野市文化公園施設条例の一部を改正する条例案は、北信濃ふるさと森文化公園に新たに設置するトレイラーハウス型の宿泊施設の利用料金等を定めるため、所要の改正を行うものであり、原案どおり可決されました。

予算案では、令和8年度中野市一般会計予算について、農林水産業費では、獣害対策として、防除性能の高いトタン併用の電気柵を整備する広域電気柵整備事業や園芸用施設の整備に加え、ワイナリー等の新設や増設等に対しても補助金を交付する農業王国発展加速化事業補助金などを、商工費では、企業が市内で事業所を設置する際に必要となるインフラ施設等の整備に対して補助金を交付する企業立地インフラ施設等整備支援事業補助金などを計上するもので、原案どおり可決されました。

そのほか、専決処分の報告1件、条例案2件、予算案5件については、採決の結果、それぞれ承認および可決されました。陳情1件については、趣旨理解できる面とできない面があるとなりました。

### 請願

◎給食センター新設統合計画の保留及び抜本的再検討を求める請願

請願者 中野市議会を傍聴する市民の会 石渡 孝男 外2団体

◎(仮称)中野市美術館建設基本計画(案)に係る本体工事の保留及び計画の抜本的再検討を求める請願

請願者 中野市美術館建設基本計画の再検討を求める実行委員会  
代表 市川 董一郎

### 陳情

◎業務報酬基準の準拠と業務内容の明確化について

陳情者 一般社団法人 長野県建築士事務所  
所協会中高支部長 蟻川 幸治  
外1団体

◎性的描写の多いマンガ・アニメ作品とのコラボレーションの中止・撤回を求める陳情

陳情者 小林 由知

◎中野市美術館建設計画の再検討を求める陳情

陳情者 酒井 忠雄

### 3月定例会の審議結果

議案番号	件名	審議結果	議案番号	件名	審議結果
議案第1号	令和7年度中野市一般会計補正予算(第7号)の専決処分の報告について	承認	議案第18号	令和7年度中野市一般会計補正予算(第9号)	可決
議案第2号	令和7年度中野市一般会計補正予算(第8号)の専決処分の報告について	承認	議案第19号	令和7年度中野市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決
議案第3号	中野市行政手続条例の一部を改正する条例案	可決	議案第20号	令和7年度中野市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)	可決
議案第4号	中野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	可決	議案第21号	令和7年度中野市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決
議案第5号	中野市音声告知放送施設条例を廃止する条例案	可決	議案第22号	令和8年度中野市一般会計予算	可決
議案第6号	中野市市税条例の一部を改正する条例案	可決	議案第23号	令和8年度中野市国民健康保険事業特別会計予算	可決
議案第7号	中野市手数料条例の一部を改正する条例案	可決	議案第24号	令和8年度中野市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決
議案第8号	中野市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案	可決	議案第25号	令和8年度中野市介護保険事業特別会計予算	可決
議案第9号	中野市議会議員及び中野市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公費負担に関する条例並びに中野市議会議員及び中野市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例案	可決	議案第26号	令和8年度中野市倭財産区事業特別会計予算	可決
議案第10号	中野市福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例案	可決	議案第27号	令和8年度中野市永田財産区事業特別会計予算	可決
議案第11号	中野市子育て支援拠点施設条例の一部を改正する条例案	可決	議案第28号	令和8年度中野市中野財産区事業特別会計予算	可決
議案第12号	中野市保育所利用料徴収条例の一部を改正する条例案	可決	議案第29号	令和8年度中野市下水道事業会計予算	可決
議案第13号	中野市体育施設条例の一部を改正する条例案	可決	議案第30号	令和8年度中野市水道事業会計予算	可決
議案第14号	中野市印鑑条例の一部を改正する条例案	可決	議案第31号	中野市過疎地域持続的発展計画の策定について	可決
議案第15号	中野市宿泊税交付金基金の設置、管理及び処分に関する条例案	可決	請願第1号	給食センター新設統合計画の保留及び抜本的再検討を求める請願	不採択
議案第16号	中野市文化公園施設条例の一部を改正する条例案	可決	請願第2号	(仮称)中野市美術館建設基本計画(案)に係る本体工事の保留及び計画の抜本的再検討を求める請願	不採択
議案第17号	中野市建築物における駐車施設の附置等に関する条例の一部を改正する条例案	可決	諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任

本会議は、自由に傍聴いただくことができます。  
 市政を知る良い機会ですので、是非、お出かけください。  
 聴覚に障がいのある方には、手話通訳者を配置いたします。  
 ご希望の方は、ながの電子申請サービスまたは事前に議会事務局までご連絡をお願いいたします。  
 音声の聞き取りづらい方には、専用の音声受信機の貸出しをいたしますので、傍聴にお越しの際に、議会事務局までお申し出ください。

**傍聴等に関するお問い合わせ先**

電話 (22) 2111 (内線316) F A X (22) 5922

Eメール gikai@city.nakano.nagano.jp



手話通訳申請  
 ながの電子申請サービス

市議会を  
 傍聴しませんか

賛否の分かれた議案等

賛否の分かれた議案等																						
議案番号	件名	木村芳隆	渡辺菊男	土屋博	笠原豊	江口栄光	本田将伸	中村明文	中村秀人	塚田一夫	松樹純子	宮島包義	宇塚千晶	芦澤孝幸	小林忠一	阿部光則	松野繁男	原澤年秋	高野良之	芋川吉孝	高木尚史	
—	議案第22号に対する修正案(美術館建設に係る予算の削除)	×	○	○	×	×	×	○	×	○	○	×	×	議	×	○	○	×	×	×	×	○
—	議案第22号に対する修正案(学校給食センター統合整備事業に係る予算の削除)	×	○	○	×	×	×	○	×	×	○	×	×	議	×	○	×	×	×	×	×	○
議案第22号	令和8年度中野市一般会計予算(原案)	○	○	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	議	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第23号	令和8年度中野市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第24号	令和8年度中野市後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	×	○	○	○	○	○	○
請願第1号	給食センター新設統合計画の保留及び抜本的再検討を求める請願	×	○	○	×	×	×	○	×	×	○	×	×	議	×	○	×	×	×	×	×	○
請願第2号	(仮称)中野市美術館建設基本計画(案)に係る本体工事の保留及び計画の抜本的再検討を求める請願	×	○	○	×	×	×	○	×	○	○	×	×	議	×	○	○	×	×	×	×	○

※ ○は賛成 ×は反対 △は退席 欠は欠席  
 ※ 議は議長 (可否同数以外は表決に加われません)



議案第22号令和8年度中野市一般会計予算に対し、3月19日の本会議では、中村明文議員ほか一名から美術館建設に係る予算を削除する修正案が、また、高木尚史議員ほか一名から学校給食センター統合整備事業に係る予算を削除する修正案がそれぞれ提出され、原案と修正案について審議されました。討論では、提出された修正案に対する賛成意見、修正案に反対し原案に賛成の意見が出され、はじめに修正案について採決を行いました。採決の結果、修正案2件については、いずれも賛成少数で否決と決し、続いて原案について採決した結果、賛成多数で可決されました。

令和8年度  
中野市一般会計予算  
が原案どおり可決  
されました

**おわび** 2月号に掲載した内容に誤りがありました。おわびして以下のとおり訂正します。

■ 9ページ 賛否の分かれた議案

**【正】**

議案番号	件名	木村芳隆	渡辺菊男	土屋博	笠原豊	江口栄光	本田将伸	中村明文	中村秀人	塚田一夫	松樹純子	宮島包義	宇塚千晶	芦澤孝幸	小林忠一	阿部光則	松野繁男	原澤年秋	高野良之	芋川吉孝	高木尚史	
議案第11号	中野市工場立地法準則条例案	○	○	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	議	○	×	○	○	○	○	○	×
請願第7号	中野市美術館建設基本計画の再検討を求める請願	△	○	○	×	×	×	○	×	○	○	×	×	議	×	○	○	×	×	×	×	○

■ 10ページ 請願・陳情について

**【正】**

3月定例会における請願書および陳情書の受付は、2月16日(月曜日)の午後5時までです。

議会改革検討委員会報告

令和6年5月中野市議会臨時会において、委員8人により構成する第6代後期の議会改革検討委員会が設置されました。以後、6回にわたり委員会を開催し、議会改革について検討を重ねてきたところであり、令和8年3月定例会で委員長が最終報告を行いました。

■ 議員定数について

議員定数の見直しについて、令和8年の選挙では定数20を維持し、続く令和12年の選挙での定数削減を念頭に進めていくとの方針を受け、具体的な定数削減に向けた進め方などについて協議しました。具体的な削減数については、次期第7代において検討、決定することが望ましいとの結論となり、最終的には、定数削減に向けた今後の具体的なスケジュール案を取りまとめ、次期へ引き継ぐこととしました。

■ 議会のYouTube配信について

議会のYouTube配信について、「開かれた議会」が求められる中、若者向けの情報発信が必要との観点から、YouTubeによる本会議のライブ配信について協議を行い、まずはライブ配信のみを行うこととし、準備が整い次第実施するこ

とに決定しました。なお、テレビ北信ケーブルビジョン株式会社からのライブ中継実施の要望もあつたことから、先行してケーブルテレビでのライブ中継を行うこととし、令和7年9月定例会から実施をしています。

■ その他

議員報酬や政務活動費の見直し、予算議案の委員会審査方法、政策立案機能の強化についても研究、検討を行ったが、結論までには至らなかつたため、第7代前期においても議会改革検討委員会が設置される場合にあつては、引き続き検討を希望するものとなりました。



常任委員会 懇談会

毎年、各常任委員会では、市内で活動されている団体等の方々と懇談会を開催しています。

総務文教委員会では、1月29日に市内で信州型フリースクール認証制度の認証を受けた施設を運営するNPO法人と、民生環境委員会で、1月21日に中野市体育協会と、経済建設委員会では、2月5日に中野市猟友会と懇談を行いました。

それぞれの団体等の取り組みや現状、課題等について説明を受け、意見交換を行いました。



総務文教委員会



経済建設委員会



民生環境委員会

## 北信3市議会議員研修会

1月30日、ソソラホールにおいて、北信3市議会議員研修会を開催しました。この研修会は、須坂市、飯山市、中野市の議会が合同で毎年開催しているもので、議員約50人が参加しました。

当日は、長野地方気象台 次長の渡辺記秀氏を講師に迎え、「気象庁が発表する防災気象情報について」と題し講演をお聴きしました。



## 中野市・小布施町・山ノ内町議会議員研修会

2月12日、山ノ内町役場において、中野市・小布施町・山ノ内町議会議員研修会が開催されました。アスレティックトレーナーの関賢一氏を講師に、「健康に必要な身体（からだ）づくりについて」と題し講演をお聴きしました。参加した議員が実際に体を動かしたり、県内市町村の保育園や小中学校での子どもへの体力づくりの取り組みなどについてもお聴きしました。



## 議案等のホームページへの掲載をはじめました

中野市議会では、市民に開かれた議会をさらに推進するため、令和8年3月定例会から議案等を市議会ホームページで公開することとしました。

傍聴やインターネットの録画中継を視聴する際に、より審議内容を理解していただくための取り組みで、議場で市長等から提案説明がされた後、随時ホームページへ掲載します。

## サイバーセキュリティを確保するための方針の策定

地方自治法の改正に伴い、普通地方公共団体の議会、長およびその他の執行機関はそれぞれ管理する情報システムの利用にあたってのサイバーセキュリティを確保するための方針を定め、公表することが義務付けられました。

中野市では「中野市情報セキュリティ基本方針」を市長部局、議会、各行政委員会など市全体で共有し、本市のサイバーセキュリティを確保する方針として位置づけたことから、市議会でもこの方針に沿って、さらなる情報セキュリティの確保を図ってまいります。

## 議会インターネット録画中継

市議会では、本会議のインターネット録画中継を行っています。

インターネット録画中継は、パソコンのほかタブレットやスマートフォンでも本会議の様を視聴することができます。是非、ご覧ください。

### 視聴方法

中野市議会ホームページから「中野市議会中継」にアクセス

中野市議会ホームページ

<https://www.city.nakano.nagano.jp/categories/shigikai/>

配信している議会中継 平成30年5月市議会臨時会分～

配信時期 定例会・臨時会の本会議終了後、約1週間後に配信します。



中野市議会HP

表紙の写真

豊田ふるさと交流館  
(道の駅ふるさと豊田)が  
リニューアル

3月31日、豊田ふるさと交流館(道の駅ふるさと豊田)がリニューアルしました。

売店や食堂などの内装、外壁などが更新されたほか、近隣のドッグランまでの遊歩道が整備され、道の駅からの利用がしやすくなりました。

4月12日(日)には、リニューアル記念イベントが開催され、倍増戦士ロゼショーやキッチンカーまつりのほか、しめじ詰め放題なども行われ、大勢の方が来場されました。今後も、地域の魅力発信や活性化につながる施設としてさまざまな取り組みが期待されます。



令和8年6月中野市議会  
定例会会期日程(予定)

- 開会日 6月8日(月曜日)
- 市政一般質問 6月16日(火曜日)  
17日(水曜日)  
18日(木曜日)
- 委員会 3月19日(金曜日)  
22日(月曜日)
- 閉会日 3月25日(木曜日)
- 請願・陳情について  
6月定例会における請願書および陳情書の受付は、5月15日(金曜日)の午後5時までです。  
※他の行事等により日程を変更する場合があります。

第6代後期  
議会だより編集委員名簿

(順不同)

委員長  
副委員長  
委員

中村 明文  
塚田 一夫  
渡辺 菊男  
土屋 博  
江口 栄光  
本田 将伸  
松樹 純子  
小林 忠一  
阿部 光則  
高野 良之

あとがき

第6代議員による議会だよりの発行は、今回で最後となりました。議会を身近に感じていただける内容となるように、また、各議員の発言や思いを市民に正確にお伝えするように心がけてきました。

この間、議会だより編集委員会では、市議会へ関心をもっていたために、紙面の内容充実などについても検討を続けてきました。限られた紙面の中で、より分かりやすい内容となるよう、各議員の記事から録画映像へとアクセスするための二次元バーコードの活用なども始めました。

市議会の情報をわかりやすく伝え、議会をもっと身近に感じてもらえる紙面づくりを目指し、次代へ引き継ぎたいと考えています。

ご意見・ご感想を  
お聞かせください

議会だよりをお読みになったのご感想や議会に対するご意見などがありましたら中野市議会までお願いします。



FAX(22)5922  
Eメールgikai@city.nakano.nagano.jp